

日立建設株式会社

わたしたちは こんな企業(団体)です

1920年(大正9年)の創業以来、各種建設工事を通じながら地域社会への貢献をめざしてまいりました。建設業を通じて、**すみよい郷土づくりに貢献する**企業をめざし今後も弊社をはじめ、グループ企業のそれぞれの技術とノウハウを生かしながら、郷土の未来の可能性や、さらに広く県域を越えた社会環境の充実に向けて挑んでいきます。



SDGsに取り組むのはなぜ？

弊社はこれまで、建設会社としてのインフラ整備・リサイクル事業や、安全な作業環境を構築するための教育・女性現場監督の推進等、わたしたちにできる、

「よりよい社会」

を目指して、環境・社会へ貢献する取り組みを行ってきました。さらなる企業価値の向上へとつながるよう、地域社会やお客様へ貢献し続けるのはもちろんのこと、そこで働く社員にとって働き甲斐のある会社を目指していくために、

SDGsを 全社員の意識向上へつなげるツール

として捉え、取り組んでいます。

わたしたちのSDGs宣言



「すみよい郷土づくり」に貢献するという理念の基に、成長とともに地域社会やお客様へ貢献し続けるのはもちろんのこと、そこで働く社員にとって働き甲斐のある会社を目指していくために日立建設株式会社はSDGsを全社員の意識向上へつなげるツールとして捉え、取り組んでいます。

SDGs達成のための主な取組



- ▶**※建設リサイクル法以外の再生処理可能な産業廃棄物の再資源化に取り組めます。**
(目標:2030年度 100%) (2024年度実績:90.4%)
※【コンクリート】、【鉄+コンクリートからなる建設資材】、【木材】、【アスファルト・コンクリート】以外
- ▶**正社員の月平均所定外労働時間の平均が20時間以下かつ、月平均の法定時間外労働60時間以上の正社員が1人もいないことを目指します。**
(目標:2030年度 0人) (2024年度実績:1人)

「ユースエール」認定取得の推進や、「えるぼし」認定企業(2つ星)の継続(ランクUP)に取り組んでいます。

